



平成29年9月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成29年5月15日

上場会社名 山加電業株式会社
 コード番号 1789 URL <http://www.yamaka.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 三森 茂
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理部長 (氏名) 中澤 文雄
 四半期報告書提出予定日 平成29年5月15日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東
 TEL 03(5957)7661

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年9月期第2四半期の連結業績(平成28年10月1日～平成29年3月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年9月期第2四半期	3,573	28.0	376	228.8	430	144.3	322	87.8
28年9月期第2四半期	2,791	66.6	114	—	176	—	171	—

(注) 包括利益 29年9月期第2四半期 322百万円 (90.3%) 28年9月期第2四半期 169百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年9月期第2四半期	50.61	—
28年9月期第2四半期	26.94	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	円 銭	百万円	円 銭	%	円 銭
29年9月期第2四半期	3,892	—	2,194	—	56.4	344.55
28年9月期	4,249	—	1,903	—	44.8	298.94

(参考) 自己資本 29年9月期第2四半期 2,194百万円 28年9月期 1,903百万円

2. 配当の状況

	年間配当金					合計
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	円 銭	
28年9月期	—	0.00	—	5.00	5.00	5.00
29年9月期	—	0.00	—	—	—	—
29年9月期(予想)	—	—	—	5.00	5.00	5.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成29年9月期の連結業績予想(平成28年10月1日～平成29年9月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	7,319	13.1	207	17.9	252	15.1	200	△14.0	31.44

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

29年9月期2Q	6,375,284 株	28年9月期	6,375,284 株
----------	-------------	--------	-------------

② 期末自己株式数

29年9月期2Q	6,231 株	28年9月期	6,201 株
----------	---------	--------	---------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

29年9月期2Q	6,369,055 株	28年9月期2Q	6,369,083 株
----------	-------------	----------	-------------

※四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における我が国の経済は、企業収益の改善を背景に、雇用情勢や個人所得環境に改善が見られ、緩やかな回復基調が見られたものの、海外経済においては、各新興国経済の減速や、米国の新政権による政策への懸念など、景気の先行きは不透明な状況が続いております。

建設業界におきましては、公共投資・民間設備投資とも底堅い動きとなる一方、慢性的な建設労働者不足や工事採算性の低下など厳しい事業環境が続いております。

このような状況の中、当社グループは工事量と利益確保の経営方針を継続し、グループを挙げて営業活動を積極果敢に展開するとともに、原価の低減、生産性の向上、業務の効率化に努めてまいりました。

以上の結果、当社グループの第2四半期連結累計期間の売上高は35億7千3百万円（前年同四半期比28.0%増）となりました。

利益につきましては、施工効率の向上や収益性の高い工事の完成計上があったことなどにより、営業利益は3億7千6百万円（前年同四半期比228.8%増）、経常利益は4億3千万円（前年同四半期比144.3%増）となり、親会社株主に帰属する四半期純利益は3億2千2百万円（前年同四半期比87.8%増）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

（電気工事業）

電気工事業については、前年度からの繰越工事が順調に進捗したこと等により、当第2四半期連結累計期間の売上高は32億4百万円（前年同四半期比36.0%増）、セグメント利益（営業利益）は3億8千1百万円（前年同四半期比394.3%増）となりました。

（建物管理・清掃業）

建物管理・清掃業については、価格競争が厳しい環境下であり、中長期修繕等の売上高の減少により、当第2四半期連結累計期間の売上高は3億6千9百万円（前年同四半期比15.1%減）、セグメント損失（営業損失）は5百万円（前年同四半期は3千7百万円のセグメント利益）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

① 資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末における資産合計は、前連結会計年度末に比べ3億5千7百万円減少し、38億9千2百万円となっております。また、負債合計は、前連結会計年度末に比べ6億4千7百万円減少し、16億9千7百万円となっております。純資産合計は、前連結会計年度末に比べ2億9千万円増加し、21億9千4百万円となっております。

資産の減少の主な要因は、現金預金1億3千万円の増加もありましたが、受取手形・完成工事未収入金等4億9千2百万円の減少によるものであります。

負債の減少の主な要因は、工事未払金7億円の減少によるものであります。

純資産の増加の主な要因は、利益剰余金3億2千2百万円の増加によるものであります。

② キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という）は、前連結会計年度末に比べ1億3千万円増加し、11億4千1百万円となりました。各キャッシュ・フローの状況と増加・減少の要因は次の通りであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動による資金の増加は、2億1千3百万円（前年同四半期は1千7百万円の増加）となりました。この主な要因は、仕入債務の減少7億1百万円もありましたが、税金等調整前四半期純利益4億3千万円及び売上債権の減少4億9千1百万円によるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動による資金の減少は4千8百万円（前年同四半期は2千1百万円の増加）となりました。この主な要因は、定期預金の払戻による収入1億5千万円もありましたが、有形固定資産の取得による支出4千8百万円及び定期預金の預入による支出1億5千万円によるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動による資金の減少は、3千4百万円（前年同四半期は4千5百万円の増加）となりました。この主な要因は、短期借入れによる収入3億円もありましたが、短期借入金の返済による支出3億円及び配当金の支払額3千1百万円によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成29年9月期の通期の連結業績予想については、今後の完工、受注予測を踏まえました結果、「平成28年9月期決算短信（平成28年11月14日付）」で公表した連結業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年9月30日)	当第2四半期連結会計期間 (平成29年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金預金	1,161,770	1,291,915
受取手形・完成工事未収入金等	1,934,109	1,441,272
未成工事支出金	79,842	46,515
繰延税金資産	41,818	44,625
その他	91,155	97,441
貸倒引当金	△10,669	△7,548
流動資産合計	3,298,026	2,914,221
固定資産		
有形固定資産		
建物・構築物	369,658	369,423
機械・運搬具	390,081	394,921
工具器具・備品	292,713	294,854
土地	328,042	328,042
減価償却累計額及び減損損失累計額	△852,674	△874,707
有形固定資産合計	527,821	512,534
無形固定資産		
のれん	67,839	59,654
その他	23,499	20,355
無形固定資産合計	91,339	80,010
投資その他の資産		
投資有価証券	312,685	366,416
長期貸付金	335,000	335,000
繰延税金資産	405	1,089
その他	26,374	25,020
貸倒引当金	△342,568	△342,253
投資その他の資産合計	331,897	385,272
固定資産合計	951,059	977,817
資産合計	4,249,085	3,892,038

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年9月30日)	当第2四半期連結会計期間 (平成29年3月31日)
負債の部		
流動負債		
工事未払金	1,744,248	1,043,437
短期借入金	300,000	300,000
未払法人税等	28,594	104,170
未成工事受入金	19,809	37,496
賞与引当金	11,429	9,712
工事損失引当金	3,163	3,163
完成工事補償引当金	90	40
その他	130,771	92,977
流動負債合計	2,238,106	1,590,999
固定負債		
再評価に係る繰延税金負債	6,163	6,163
退職給付に係る負債	85,652	87,685
その他	15,178	12,725
固定負債合計	106,994	106,574
負債合計	2,345,100	1,697,573
純資産の部		
株主資本		
資本金	989,669	989,669
資本剰余金	795,540	763,694
利益剰余金	296,840	619,175
自己株式	△1,900	△1,911
株主資本合計	2,080,149	2,370,629
その他の包括利益累計額		
土地再評価差額金	△176,165	△176,165
その他の包括利益累計額合計	△176,165	△176,165
純資産合計	1,903,984	2,194,464
負債純資産合計	4,249,085	3,892,038

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年10月1日 至平成28年3月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年10月1日 至平成29年3月31日)
売上高		
完成工事高	2,356,011	3,204,516
不動産管理売上高	435,327	369,223
売上高合計	2,791,339	3,573,740
売上原価		
完成工事原価	2,013,058	2,543,160
不動産管理売上原価	304,684	256,664
売上原価合計	2,317,743	2,799,824
売上総利益		
完成工事総利益	342,953	661,356
不動産管理売上総利益	130,642	112,559
売上総利益合計	473,595	773,916
販売費及び一般管理費		
営業利益	359,119	397,467
営業外収益		
受取利息	72	10
持分法による投資利益	58,765	53,730
その他	6,447	3,133
営業外収益合計	65,285	56,873
営業外費用		
支払利息	2,093	2,306
手形売却損	32	—
訴訟関連費用	800	—
その他	516	294
営業外費用合計	3,442	2,600
経常利益	176,319	430,722
特別利益		
固定資産売却益	1,111	—
特別利益合計	1,111	—
特別損失		
固定資産売却損	1,109	—
固定資産除却損	—	688
損害賠償金	1,255	—
特別損失合計	2,364	688
税金等調整前四半期純利益	175,065	430,033
法人税、住民税及び事業税	4,538	111,189
法人税等調整額	△1,070	△3,491
法人税等合計	3,467	107,698
四半期純利益	171,597	322,335
親会社株主に帰属する四半期純利益	171,597	322,335

四半期連結包括利益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年10月1日 至平成28年3月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年10月1日 至平成29年3月31日)
四半期純利益	171,597	322,335
その他の包括利益		
土地再評価差額金	△2,243	—
その他の包括利益合計	△2,243	—
四半期包括利益	169,354	322,335
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	169,354	322,335
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年10月1日 至平成28年3月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年10月1日 至平成29年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	175,065	430,033
減価償却費	24,938	26,567
のれん償却額	5,829	8,185
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△15,363	△1,543
賞与引当金の増減額(△は減少)	△6,212	△1,716
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△3,374	2,032
その他の引当金の増減額(△は減少)	210	△50
受取利息及び受取配当金	△72	△760
支払利息	2,093	2,306
持分法による投資損益(△は益)	△58,765	△53,730
有形固定資産売却損益(△は益)	△1	—
有形固定資産除却損益(△は益)	—	688
損害賠償金	1,255	—
売上債権の増減額(△は増加)	△476,271	491,833
未成工事支出金の増減額(△は増加)	34,319	33,326
仕入債務の増減額(△は減少)	345,053	△701,334
未払金の増減額(△は減少)	△86,265	1,955
未払消費税等の増減額(△は減少)	61,879	△8,793
未成工事受入金の増減額(△は減少)	△6,405	17,686
その他	34,314	9,143
小計	32,226	255,830
利息及び配当金の受取額	74	777
利息の支払額	△2,802	△2,319
損害賠償金の支払額	△1,255	—
法人税等の支払額	△21,867	△40,450
法人税等の還付額	11,601	—
営業活動によるキャッシュ・フロー	17,976	213,839
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△9,719	△48,915
有形固定資産の売却による収入	31,311	—
無形固定資産の取得による支出	△148	—
定期預金の預入による支出	△150,089	△150,118
定期預金の払戻による収入	150,064	150,094
その他	5	△1
投資活動によるキャッシュ・フロー	21,424	△48,939
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	300,000	300,000
短期借入金の返済による支出	△225,002	△300,000
自己株式の取得による支出	—	△10
配当金の支払額	△24,912	△31,639
リース債務の返済による支出	△4,478	△3,128
財務活動によるキャッシュ・フロー	45,606	△34,777
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	85,008	130,121
現金及び現金同等物の期首残高	896,108	1,011,675
現金及び現金同等物の四半期末残高	981,116	1,141,797

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自 平成27年10月1日 至 平成28年3月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント		合計	調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	電気工事業	建物管理 ・清掃業			
売上高					
外部顧客への売上高	2,356,011	435,327	2,791,339	—	2,791,339
セグメント間の内部 売上高又は振替高	173	245	418	△418	—
計	2,356,184	435,572	2,791,757	△418	2,791,339
セグメント利益	77,204	37,265	114,470	5	114,476

(注) 1 売上高の調整額△418千円及びセグメント利益の調整額5千円は、セグメント間取引の消去の額であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第2四半期連結累計期間(自 平成28年10月1日 至 平成29年3月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント		合計	調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	電気工事業	建物管理 ・清掃業			
売上高					
外部顧客への売上高	3,204,516	369,223	3,573,740	—	3,573,740
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	443	443	△443	—
計	3,204,516	369,666	3,574,183	△443	3,573,740
セグメント利益又は損失(△)	381,656	△5,210	376,445	2	376,448

(注) 1 売上高の調整額△443千円及びセグメント利益又は損失の調整額2千円は、セグメント間取引の消去の額であります。

2 セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。